

教員業務内容報告書

報告者氏名	宮崎浩一	所属	電気	職位	教授	報告年度	令和5年度
-------	------	----	----	----	----	------	-------

分野	計画		実績		記載事項例
	エフォート	内容	エフォート	内容(計画からの変更点)	
教育	30	電気電子演習1、電気電子演習2、パワーエレクトロニクス、高電圧工学、情報理論、電気電子実験2、プラズマ工学の授業を担当する。講義では、回路シミュレーションソフト等を利用し、学生の理解が深まるように工夫する。情報理論は初めての講義なので、準備を十分してわかりやすい授業を行えるようにする。実験では、電気自動車に使用されている永久磁石同期モータの制御に関する実験項目を追加するための準備を進める。			担当科目名・ 単位数 卒業研究・ 専攻科研究指 導学生数 教育方法改善 内容
研究	20	「レーザートムソン散乱法による大気圧低温プラズマジェット中の電子密度・温度計測」及び「気体散乱現象を利用したレーザービーム品質測定」の研究について、論文を書くための実験データ取得に努める。後者の研究結果についてはICEE2023で発表する予定である。特に後者は科研費で採択された研究テーマなので、力を入れて研究を押し進める。			論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金
学生生活指導	10	吹奏楽部代表顧問として、日常の練習や演奏活動の支援を行う。福岡県吹奏楽コンクール大学の部、くるめ音楽祭、ニューイヤーバンドフェスティバルなどに参加し、学内では入学式・卒業式、高専祭で演奏する予定である。			クラブ顧問 コンテスト指導
校務・管理運営	30	学科長1年目として、学科長の仕事を理解し、学生の教育に重点を置くとともに、学科の先生方が仕事をしやすいように考え、学科をとりまとめていきたい。			主事 その他の長 学科長 委員長 部会長 主事補等 担任 委員会委員 部会員
社会活動	10	電気学会と応用物理学会に所属する。電気学会九州支部高専研究講演会の世話役として、講演会運営をサポートするとともに、学生の講演会への参加を促す。			所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt～12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。